



## 屋上菜園は都会のユニバーサル空間

屋上菜園は幼児から高齢者まで楽しむことができる、ちょっと特別な場所です。身体に害を及ぼすような農薬を使っていないので、安心して野菜に触れ、さらには世話をすることができます。収穫イベントの際、いつも見えていて嬉しいのはお子さんたちが楽しそうに収穫する姿です。毎日の都会生活の中で、このような機会はほとんど無いのでしょうか。高齢者の皆さんには、野菜を見ながら四季の変化を感じるのではないのでしょうか。屋上菜園なら、車椅子の方も野菜を見たり簡単な作業もできたりします。みんなが楽しむ場所——屋上菜園をそんな所にしたいですね。

代表理事 阿部 義通

## |||||| JVEC プロジェクトの動き |||||

### 1. JVEC栽培マニュアル編集委員会・第2回会議報告

8月10日(金)午後3時から第2回目の編集会議を持ちました。話したことは「屋上菜園の特殊性」です。「屋上で野菜の有機栽培をするにはどんなことに気をつけたらいいか」。そのために個々の項目についてアイデアを出し合いました。

次回9月14日(金)は全体の構成、割り付けについて打ち合わせを持ちます。  
(阿部)

### 3. 川本町・えごま栽培レポート

異例ともいえる雨が降らない状況が続いている。台風でも来てもらわないと困る状況です。さて、今回は摘芯のお話を少し。摘芯とは芯の先を摘み取ることで、摘み取った脇からまた新芽が出て芽の数がおおくなるのと、徒長して倒伏することを防ぐ役割があります。写真の左側が摘芯したえごまです。右側のえごまより葉が多いですね。

(柴原)



### 2. フレスコ浅草（台東区浅草）

遊心さんの紹介でフレスコ浅草の屋上を拝見しました。菜園を設置するのにふさわしい場所がありましたので、設置、栽培指導のご提案を出すことになりました。打ち合せが順調に行けば、9月中旬から栽培作業が始まります。入居者約100名の大きな老人ホームです。

(伊藤、阿部)

### 9月の予定

#### □北千住ルミネ屋上菜園作業 毎水曜日

5日・12日・19日・26日作業 午前9時～11時  
阿部・阿部(延)・丹羽・庭野・藤掛・丸原・森川  
場所／北千住ルミネ(足立区千住旭町)

#### □遊心「親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」

土曜日開催  
《13回目》1日・《14回目》29日 午前10時～12時  
阿部・伊藤  
場所／神田ハゴロモビル(千代田区内神田1-10-8)  
屋上および5F会議室

#### □栽培マニュアル編集委員会

14日(金)午後3時～5時  
阿部・阿部(延)・斎藤・庭野・丸原  
場所／神田ハゴロモビル2F(千代田区内神田1-10-8)

#### □三井住友海上火災 屋上菜園作業 週2回

阿部、庭野、森川の3人でローテーションを組んで栽培作業継続  
場所／三井住友海上火災ビル屋上(千代田区神田駿河台3-9)

#### □墨田区老人ホーム 栽培管理作業及び指導

指導日 月2回(隔週水曜日開催) 阿部、庭野  
12日・26日 午前9時30分～11時30分  
場所／こまち墨田館(墨田区押上)

#### □台東区老人ホーム 栽培管理作業及び指導・セミナー

9月下旬から開始 阿部、庭野  
場所／フレスコ浅草(台東区浅草)

#### □荒川区地域文化スポーツ部 「盆栽ワークショップ」

29日(土) 午後2時～4時  
阿部、庭野  
場所／荒川区ゆいの森 2階ワークショップルーム(荒川区荒川)

## 8月の活動報告



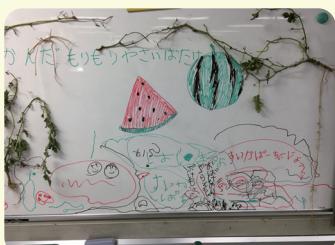
### 遊心さん+JVEC

#### ◇「屋上菜園で親子一緒に野菜づくり&自然ふれあい教室」部会◇

8月4日の屋上菜園は猛烈な暑さ。午前中とはいえ、子供たちの屋上での活動は注意が必要。

阿部代表の説明の後、親子は帽子をかぶり、水筒を持って屋上に上がります。活動時間は15分から20分。夏野菜の収穫です。狭い屋上でもソフトボール大の小玉スイカが10玉収穫できました。甘くてジューシーなスイカをみんなで試食しました。ほかにゴーヤ、トマト、ナスなど収穫。畑を整理して、9月から秋冬野菜を育てます。

子供たちが引き抜いてきたスイカの根や茎や葉っぱを使って、スイカのなっている姿をとてもリアルに描いてくれました。  
(伊藤)



子どもたちが描いた  
スイカの絵



収穫された瑞々しいスイカ

#### ◇三井住友海上火災(株)屋上菜園部会◇

### 蕎麦の収穫困難

播種が1ヶ月遅れたため、開花時に夜間の気温が高く結実の機会を失ったと思われます。現在も開花しており、ほとんど結実しないで茶色くなっています。今年は、蕎麦を収穫してそば粉を得ることは難しいと思われます。夏、夜間の高温化が続く都心では蕎麦の栽培・収穫はむずかしいのかもしれません。夏野菜の栽培は8月末で終了し、9月から秋冬野菜栽培の準備に入ります。  
(庭野・阿部)



開花はしたもの…

#### ◇北千住ルミネ屋上菜園部会◇

### 小玉スイカ収穫 大中小、合計45個

8月4日(土)・5日(日)にスイカの収穫イベントがあり、地元のお客様に25個の大中サイズの小玉スイカを収穫して頂きました。小さなサイズのもの20個はルミネの営業部に。収穫後のスイカの区画では、土壤の太陽熱消毒を行いました。まずは収穫の済んだスイカのツルや葉を支柱やネットなどと共に全て撤去します。そしてキレイになった区画に20cm程度の高さの畝を作り、そこへ元肥の油粕とたっぷりの水を加え、最後にビニールシートを被せて水嚢で固定します。太陽の熱を集めて利用するこの消毒法では、土中の病害虫を死滅させることができ、雑草予防などの効果も期待できます。少量の土を消毒する場合はビニール袋に土を入れて水を加え、口を縛って日向に置いておくことでも同様の効果が得られます。

記録的な酷暑となっている今年の夏ですが、シットウやピーマン、ブドウなど他の野菜や果実も暑さに負げず順調に実っています。  
(藤掛)



収穫イベントに集まった親子



太陽熱消毒の様子

#### ◇墨田区老人ホーム部会◇

### 秋冬野菜の準備へ

屋上菜園設置の時期が遅れたためもあり、夏野菜の苗の定植が5月末にずれ込み、夏野菜の生長、収穫にやはり影響が出てきました。ということで秋冬野菜は種まき、苗の植付けも通常のスケジュール通りやっていくことにします。できれば今年の冬には老人ホームで鍋を囲んで皆さんで食事ができればいいなと思っています。ハクサイ、ダイコンも栽培する予定です。

(阿部)

☆「屋上菜園物語」も  
アップされています。

＼ JVECホームページは毎月更新されています。会員の皆様は是非ご覧ください。→<https://www.jvec.jp/> ／